

絆(進路 ver.)

～進みたい道をみんなで応援！

2022年9月22日(木)
進路通信 第12号
進路担当 渡邊 かおる

体験入学やオープンスクールについて

体験クラブやオープンスクールの案内が、私立公立問わずたくさん来ています。進路コーナーや教室の掲示板、高校のホームページなどの情報を確認しましょう。高校の体験はいくつでも申し込みができます。日時を確認してかぶらないように注意してたくさん申し込んでください。体育大会や修学旅行で受験モードに切り替えるのは難しいかもしれませんが、進路への情報収集は確実にしておきましょう。公立高校の秋のオープンスクールの案内も届き始めましたよ！

実際に説明会やオープンスクールに行った時にどういうところを見てきたらいいのかまとめてみました。

☆受付や案内してくれる先生や先輩の表情を見逃さない。

学校説明会などで学校のアピールをする校長先生や入試担当の先生は、話が上手だし感じがいい。しかしここでは普段の様子はわからない。受付や誘導係など裏方の先生の表情を意識して見てみよう。またクラブ活動をしている先輩たちがきちんと挨拶できる人たちかというのもポイント。その学校の活気がわかる。

☆施設はここをチェックしよう。

トイレがキレイなのは当たり前。そういう見た目のキレイさだけでなく、次のポイントを見逃さないようにしよう。

- ①門から校舎までの道（ゴミが落ちていないか、掃除が行き届いているかなど）
- ②玄関を入った時の印象（花や生徒の作品が飾られているか、掃除が行き届いているかなど）
- ③教室や廊下（整頓されているか、掲示物はきれいに貼られているかなど）
- ④パソコン室（ここからIT関連への取り組み方がわかる）
- ⑤職員室（なかなか見る機会がないと思うが、入りにくい雰囲気がないかなど）
- ⑥自転車置き場（ちゃんと屋根があるか、荒れてないかなど）

先輩や知り合いから聞くだけではわからないことがたくさんあります。その学校にどんな先生や先輩がいて、どんな雰囲気で高校生活を送っているのかは、自分の目で見て、耳で聞いて、体で感じてください。「こんなはずじゃなかった」とか「聞いている話とちがう」というふうにならないように自分で確かめてきましょう。

